

令和3年度沖縄県高等学校新人体育大会

第48回沖縄県高等学校新人陸上競技対校選手権大会実施要項

- 主催** 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 公益財団法人沖縄県スポーツ協会・沖縄市・沖縄市教育委員会・NHK沖縄放送局・琉球新報社
沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社
琉球朝日放送株式会社
- 主管** 沖縄県高等学校体育連盟陸上専門部・(一社)沖縄陸上競技協会
- 1. 期日** 開会式 なし
競技 **令和3年 9月24日(金)～9月26日(日)**
- 2. 場所** タピック県総合ひやごんスタジアム (県総合運動公園陸上競技場)
- 3. 種目** 男子 100m・200m・400m・800m・1,500m・5,000m・110mH・400mH・3,000m S C・5,000mW
4×100m R・4×400m R 走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投
やり投・八種競技
女子 100m・200m・400m・800m・1,500m・3,000m・100mH・400mH・5,000m W 4×100m R
4×400m R・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投
七種競技
- 4. 競技規定** 2021年公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項による。
- 5. 競技方法**
(1) 男女別の学校対抗とする。
(2) 各種目の得点は、1位6点、2位5点、以下これに準ずる。
- 6. 参加資格**
(1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
(2) 2021年沖縄陸上競技協会に登録済みの者であること。
(3) 平成15年(2003年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回に限る。
(4) 全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
(6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
(7) 参加資格の特例に該当する者
(8) 新型コロナウイルス感染症対策大会実施ガイドラインを遵守し、保護者の同意を得た生徒であること。
- 7. 引率・監督について**
(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める該当校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
(2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 8. 参加制限**
(1) 1校1種目2名まで、1人の参加種目は2種目までとする。(但し、リレーは別)
- 9. 参加申し込み** (データー送信した申込用紙をプリントアウト、2部作成して提出)
(1) 申し込み方法
(ア) 県高体連 HP (<http://www.okikoutai.com>)を参照その申込ファイルをダウンロードし、件名を”学校名+県新人申込”として(okikoriku@as.open.ed.jp)まで送信する。
(イ) 送信したデーターをプリントアウトし、男女各2部作成し期日までに提出する。電話による申し込みは受け付けない。
(2) アスリートビブスはアスリートビブス申込書をダウンロードし、入力後データーをプリントアウトし2部提出。
※選手1人(胸部、背部)2枚。跳躍競技(走幅跳・三段跳・走高跳・棒高跳)のみ出場する選手は1枚で可能
(3) 申し込み締切日 令和3年9月3日(金)12時必着 ※締切時間後は受け付けない。
(4) 申し込み提出先 〒901-1303 沖縄県与那原町与那原11 沖縄県立知念高等学校 祖慶 良作 宛
- 10. 大会参加費**
参加申込生徒一人当たり300円とし、参加申込書に記載された選手数(マネージャー、補助員は除く)を乗じた額とする。
- 11. 専門委員会(本部抽選)** 令和3年9月6日(月) 15:00 沖縄県立総合教育センター本館3階第1研修室
- 12. 監督会議** 令和3年9月22日(水) 15:00 県総合運動公園陸上競技場記者室
- 13. 表彰**
(1) 男女別総合優勝チームにそれぞれ優勝旗を授与し、3位までのチームには賞状を与え表彰する。
順位決定について、総合得点が同点の場合は、優勝種目数を比較して多い学校を上位とする。
優勝種目数が同じ場合は2位種目、その後は3～6位種目数を比較して決定する。
(2) トラック・フィールド男女別3位までのチームを表彰する。
(3) 種目別優勝者には賞状・メダルを、2～3位には賞状を授与する。
- 14. 連絡事項**
(1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
(2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
(3) 各学校の番号は別紙ナンバーカード申込書のとおりとする。但し、同一種目に同一校につき250円徴収する。
(4) 同一種目に同じ番号の選手が重複しないように配慮する。(日本陸連登録番号と一致させること。)
(5) 未登録の者は、2021年登記登録をすること。
(6) 各学校C級審判員を参加人数に応じて割り当てる。
(7) 400m以上(リレーを除く)のレースは、タイムレース決勝で行う。
(8) 競技用具は原則として競技場備え付けの物を使用する。但し、やりは検定を受け個人用も使用可。
(9) 全九州高等学校新人陸上競技大会の出場資格について
各種目3位までの入賞者。
- 15. 各学校の番号(アスリートビブス)は注文票に記載**

競 技 日 程

令和3年9月24日(金)第1日目

トラック競技 予=予選 準=準決勝 決=決勝 タイム決=タイムレース決勝

順序	競技開始時刻	種 目	ラウンド	組	招集完了時刻	組・着	人数
1	10:30	男八種 100m	決	1	10:10		6
2	10:45	男 4×100mR	予	1~2	10:25	2-3+2	12
3	10:55	男 5000mW	決		10:35		6
4	11:45	女 100mH	予	1~2	11:25	2-3+2	10
5	12:00	女 400m	タイム決	1~2	11:40		16
6	12:15	男 400m	タイム決	1~3 4	11:55 12:05		25
昼食							
7	13:30	女 100mH	決		13:10		8
8	13:50	女 1500m	決	1	13:30		19
9	14:10	男 1500m	タイム決	1~2	13:50		32
10	14:30	男八種 400m	決	1			6
11	14:45	女 5000mW	決		14:25		5
12	15:35	女 4×100mR	決		15:15		8
13	15:45	男 4×100mR	決		15:25		8

フィールド競技

	順序	競技開始時刻	種 目	ラウンド	招集完了時刻	人数
跳 躍	1	10:30	女 走高跳	決	9:40	7
	2	11:30	男 棒高跳	決	10:00	4
	3	11:30	男八種 走幅跳	決		6
	4	14:00	男 走幅跳	決	13:10	20
投 て き	1	10:30	女 円盤投	決	9:40	7
	2	11:30	男 円盤投	決	10:40	16
	3	13:30	男八種 砲丸投	決		6
	4	14:30	女 やり投	決	13:40	13

	順序	競技開始時刻	種 目	ラウンド	招集完了時刻	人数
八 種 競 技	1	10:30	100m	決	10:10	6
	2	11:30	走幅跳	決		
	3	13:30	砲丸投	決		
	4	14:30	400m	決		

競 技 日 程

令和3年9月25日(土)第2日目

トラック競技 予=予選 準=準決勝 決=決勝 タイム決=タイムレース決勝

順序	競技開始時刻	種 目	ラウンド	組	招集完了時刻	組・着	人数
1	9:30	男 5000m	決	1	9:10		20
2	10:10	女七種 100mH	決	1	9:50		5
3	10:20	男八種 110mH	決	1	10:00		6
4	10:40	女 100m	予	1~3 4	10:20 10:30	4-2+8	26
5	11:00	男 100m	予	1~3 4~6	10:40 10:50	6-3+6	43
6	11:30	女 400mH	タイム決	1~2	11:10		10
7	11:55	男 400mH	タイム決	1~2	11:35		14
8	12:20	女 100m	準	1~2	12:00	2-3+2	16
9	12:30	男 100m	準	1~3	12:10	3-2+2	24
昼食							
10	13:20	女 800m	タイム決	1~3	13:00		21
11	13:40	男 800m	タイム決	1~3 4	13:20 13:30		28
12	14:00	女 100m	決		13:40		8
13	14:10	男 100m	決		13:50		8
14	14:30	女七種 200m	決	1			5
15	14:50	男八種 1500m	決	1			6
16	15:20	女 4×400mR	予	1~2	15:00	2-3+2	9
17	15:30	男 4×400mR	予	1~2	15:10	2-3+2	13

フィールド競技

	順序	競技開始時刻	種 目	ラウンド	招集完了時刻	人数
跳 躍	1	9:30	女 走幅跳	決	8:40	12
	2	10:30	女 棒高跳	決	9:00	4
	3	11:00	女七種 走高跳	決		5
	4	12:30	男 三段跳	決	11:40	10
	5	13:00	男八種 走高跳	決		6
投 て き	1	9:30	女 ハンマー投	決	8:40	6
	2	9:30	男 ハンマー投	決	8:40	11
	3	11:30	男八種 やり投	決		6
	4	12:30	女七種 砲丸投	決		5
	5	13:30	男 砲丸投	決	12:40	16

	順序	競技開始時刻	種 目	ラウンド	招集完了時刻	人数
八 種 競 技	1	10:20	110mH		10:00	6
	2	11:30	やり投			
	3	13:00	走高跳			
	4	14:50	1500m			
七 種 競 技	1	10:10	100mH		9:50	5
	2	11:00	走高跳			
	3	12:30	砲丸投			
	4	14:30	200m			

競 技 日 程

令和3年9月26日(日)第3日目

トラック競技 予=予選 準=準決勝 決=決勝

順序	競技開始時刻	種 目	ラウンド	組	招集完了時刻	組・着	人数
1	10:00	女 3000m	決	1	9:40		18
2	10:30	男 110mH	予	1~2	10:10	2-3+2	11
3	10:50	女 200m	予	1~3	10:30	3-1+5	24
4	11:10	男 200m	予	1~3 4	10:50 11:00	4-1+4	31
5	11:30	男 3000mSC	決	1	11:10		16
昼食							
6	12:30	男 110mH	決		12:10		8
7	12:50	女 200m	決		12:30		8
8	13:10	男 200m	決		12:50		8
9	13:30	女七種 800m	決	1			5
10	14:10	女 4×400mR	決		13:50		8
11	14:20	男 4×400mR	決		14:00		8

フィールド競技

	順序	競技開始時刻	種 目	ラウンド	招集完了時刻	人数
跳 躍	1	10:00	女七種 走幅跳	決	9:10	5
	2	11:00	男 走高跳	決	10:10	9
	3	11:40	女 三段跳	決	10:50	8
投 て き	1	10:00	男 やり投	決	9:10	16
	2	11:40	女七種 やり投	決		5
	3	13:00	女 砲丸投	決	12:10	8

	順序	競技開始時刻	種 目	ラウンド	招集完了時刻	人数
七 種 競 技	1	10:00	走幅跳	決	9:10	5
	2	11:40	やり投	決		
	3	13:30	800m	決		

競技注意事項

1、競技規則

本大会は、2021年度(財)日本陸上競技連盟競技規則ならびに競技注意事項、及び監督会議申し合わせ事項によって行う。

2、一般的事項

- (1) 監督は常に選手を掌握し、万一選手が事故にあった場合には競技本部に連絡すること。
- (2) 事故については応急処置のみを行い、以後、各参加校の責任において処置すること。
- (3) 大会期間中は各自の責任で貴重品の管理を行うこと。盗難などについては、責任を負いかねるので充分注意すること。

3、練習について

- (1) ウォーミングアップやその他の練習は、混成競技を除いてサブグラウンドを使用すること。また、投てき競技の練習には、必ず引率指導者もしくは監督が付き添うこと。室内練習場は、使用禁止。(雨天の際は本部の判断により、アナウンスにて放送し使用を許可する)
- (2) 選手のコンディション調整のための練習は、準備に支障のない範囲で、本競技場において競技開始20分前まで練習をしてもよい。(ハンマー投げを除く)
- (3) その他の事項については、本部で確認すること。

4、アスリートビブス

- (1) アスリートビブス(規格:縦18~20cm、横22~24cm)は主催者へ注文購入、もしくは競技規則143条に明記されたものを使用し、折り曲げずに胸・背部にしっかりとつける。但し、跳躍競技種目は、胸背部いずれか一方だけでよい。尚、規格に違反するアスリートビブスで競技に出場することを認めない。また、トラック競技者は、写真判定用の腰ナンバーを招集所で受け取り、短パンの右腰後方につける。4×100mR・4×400mRにおいては、第4走者のみに配布する。
- (2) トラック競技に出場する選手の腰ナンバーは、点呼時までに点呼場所テーブル上に用意し、選手が直接貼り付ける。返却は、ゴール後方の回収かごの中に返却する。

5、招集について

- (1) 招集は、**バックスタンド裏で行う。**

(2) 招集時間

競技種目	招集開始時間	招集完了時間	競技集合時間
トラック競技	35分前	20分前	15分前
フィールド競技	60分前	50分前	30分前
棒高跳	100分前	90分前	90分前

(3) 招集の方法

- ① 選手は出場種目の召集完了時刻までに、選手がスタートリストに○を付けて点呼完了とする。○を付けていない場合は、棄権と判断する。その後、競技集合時間に、競技スタート地点または、競技場所に各自で移動する。競技集合時間に遅れた選手は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。
- ② 2種目以上を同時に兼ねて出場する選手は、2種目同時出場届を招集開始時刻前に競技者係へ提出すること。当該選手でトラック競技が先に始まる場合は、トラック競技終了後直ちに当該ピットへ行き、競技役員にその旨申し出ること。また、フィールド競技の途中でトラック競技に出場する選手は、フィールド競技役員へその旨申し出ること。
- ③ 混成競技の招集は、第1日目および第2日目の最初の種目を上記招集時間にて招集所で完了する。2種目以降は、混成競技者控え所でチェックを受け、混成審判長の指示で入退場をする。
- ④ 混成競技者の控え所は、トレーニングルームに設ける。

6、競技場への入退場について

- (1) 競技場へは招集所から入場し、各自で競技スタート地点または競技場所へ移動する。
- (2) 競技場への退場はすべて係員の誘導に従う。

7、走路順、試技順について

- (1) 予選におけるトラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラム記載の各番号の左に1. 2. 3.の数字で示されている。
- (2) トラック競技の決勝は、本部で抽選して走路順を決める。その走路順を招集所に掲示する。
- (3) 欠場者のレーンはそのまま空ける。

8、次のラウンドに進むプラスアルファの決定について

- (1) トラック競技で準決・決勝に進むプラスについては、タイム優先とし、同タイムが多数のときは、競技規則第167条により決定する。それでも判定できないときは、抽選により決定する。この場合の連絡は通告し、招集所に掲示する。
- (2) 400m以上のレースは、タイムレース決勝。(リレーを除く)

9、競技について

- (1) 事故防止のため短距離走では、ゴール到着後も自分に割当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- (2) トラック競技でのスタート時、他の競技者の集中を削ぐような発声をしてはいけない。
- (3) トラック競技に於いて、予選で8名又は8チーム以内の際は全て決勝時間に競技を行う。
- (4) リレー競技について
 - ① リレーオーダーは、1組目の招集完了時刻の60分前までに所定の用紙に正確に記入の上、競技者係に2部提出する。確認の上1部返却する。
 - ② リレーオーダー用紙は、招集場所に用意してあるので受け取ること。
 - ③ 決勝においても同様にリレーオーダー用紙を提出すること。
 - ④ レーンでリレーを行う場合、競技者は大きさが最大50mm×400mmで他の恒久的なマーキングと混合しないようなはっきりとした色の粘着テープをマーカーとして1カ所使うことが許される。
次走者が使ったマーカーを前走者が競技終了後に回収して、次の競技の妨げとならないようにする。
- (5) フィールド競技における競技場内での練習は、すべて審判員の指示に従う。ただし、棒高跳は各自練習後競技開始30分前よりバーを掛けずに1回、ゴムバーを掛けて1回とする。(指示以外の練習は認めない)
- (6) 競技中に不適切な行為があった場合は警告(イエローカード)が与えられる。同じ競技会の中で2回警告(イエローカード)が与えられた競技者は、その種目で失格(レッドカード)となる。ただし、失格については該当種目のみとする。

10、バーのあげ方について

- (1) 走高跳、棒高跳のバーのあげ方は最後の一人になる場合を除き下記の通りである。

種目		練習	1	2	3	4	5	6
男子走高跳	決勝	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80
女子走高跳	決勝	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50
男子棒高跳	決勝	2.40	2.50	2.70	2.90	3.10	3.30	3.50
女子棒高跳	決勝	1.60	1.70	1.80	1.90	2.00	2.10	2.20

- (2) 棒高跳は状況に応じ2段階に分けて練習を行う。
- (3) 6回以後の高さについては、走高跳は3cm、棒高跳は10cmきざみで上げる。
- (4) 混成走高跳のバーのあげ方は、下記の通りである。

種目	練習	1
男子走高跳	1.35	1.40
女子走高跳	1.00	1.05

* 1回目以降は、3cmきざみで上げる。

* 但し、スタートの高さについては選手の状況を見て柔軟に対応する。

11、競技用器具について

- (1) 競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使わなければならない。但し、棒高跳用のポールは個人所有のもの認められる。また、やり投で持ち込みを希望する場合は、当該種目の招集完了時刻1時間30分前から1時間前までに大会本部で検定役員の検査を受け使用することができる。検査後は競技場の備品と同等に扱われる。また、破損等についての責任は一切負わないものとする。持ち込みのやりは競技終了後返却する。
- (2) 跳躍、投てき競技の助走に使用するマークは主催者が用意する。個人の所有物は使用できない。よって靴、衣類なども助走内に置いてはならない。
- (3) 練習用の個人の用具は、競技場内に持ち込んではいけない。

12、競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは9mm以内、走高跳・やり投は12mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は11本以内とする。スパイクのピンは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するように作られていなければならない。(競技規則143条3・4・5)
- (2) 靴底の厚さは800m未満のトラック種目(ハードル含む)は20mm、800m以上のトラック種目は25mmを超えるシューズを使用することができない。本大会において、フィールド種目は適用除外とする。

13、種目別表彰について

- (1) 各種目とも3位までの入賞者は競技終了後すぐに表彰するので、当該競技役員の指示に従い、正面玄関ロビーの入賞者控席で待機する。雨天時はスタンド下で行う。
- (2) 各学校の競技ユニフォーム(下半身はジャージ等の着用可)で表彰を受けること。

14、閉会式について

今年度は行わない。

15、その他

(1) 競技場の中に商品名のついた衣類・バックを持ち込む場合について

①上半身の衣類(ベスト・レオタード等)

- ・ベスト:衣類の製造会社名/ロゴを前に1ヶ所表示できる。その大きさは、各文字が高さ4cm以内、トータルのロゴの高さは5cm以内で、面積30cm²以内の長方形とする。
- ・トップス、トレーニングウェア上衣、Tシャツ、トレーナー、レインジャケット:衣類の製造会社名/ロゴを衣類の前(右胸か左胸)に1ヶ所表示できる。その大きさは、各文字が高さ4cm以内、トータルのロゴの高さは5cm以内で、面積40cm²以内の長方形とする。製造会社のロゴの大きさは四角形の面積が330cm²以内とし、文字は縦4cm以内のものが1カ所のみとする。

②下半身の衣類(ソックス・ショーツ・タイツ等〔レオタードを除く〕)

- ・製造会社名/ロゴを1カ所表示することができる。高さ4cm以内、面積20cm²以内とする。(ソックスは高さ3cm以内、面積6cm²以内とする)

③バッグ

- ・製造会社名/ロゴは、各バッグ2ヶ所まで表示することができる。それぞれの表示の大きさは25cm²以内とする。

- (2) 記録の証明を希望する選手は、庶務係の受付に用意した記録証交付願書に300円を添えて申込み10分後に受け取ること。
- (3) 抗議申立書は競技規則146条(国内競技会)によって総務に提出する。
- (4) 当日の記録は競技場正面掲示板に掲示する。
- (5) 競技場内での写真撮影は、大会本部の許可を受けること。(報道カメラマンのみ許可する。)
- (6) すべての応援はスタンドで行うこと。但し、メインスタンドに於ける集団での応援は禁止する。
- (7) 室内練習場とその前は控え場所として許可しない。
- (8) 選手変更については、医師の診断書を提出し監督会議において承認を得られた場合のみ認められる。
- (9) 個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用しない。

個人情報の取り扱い ①大会プログラムに掲載

②競技会場内でアナウンス等による紹介

③掲示板、ホームページ等に掲載

④競技結果は報道機関の刊行物、報告書に掲載

⑤新記録や優勝結果等は次年度以降掲載

⑥後援である報道機関が撮影した写真、映像は公開されることがある

- (10) 招集完了の段階で出場選手がその種目の基準を下回った場合は予選を行わず、決勝の時刻に競技を行う。

(11) 中長距離及び競歩競技について

競技進行に著しく支障を来す選手は大会本部の判断で競技を中止させることがある。

来たときよりも美しく! 周辺をきれいにしましょう。ゴミの持ち帰りに御協力ください。